

薬だっ 知識

「近頃、トイレの回数が多くなった」「夜間に何度もトイレに起きてしまう」「トイレに時間がかかる」などの症状がある方はいませんか。

40歳以上の8人に1人が、頻尿やトイレが我慢できないといった問題を抱えているといえます。実は頻尿をはじめとする排尿障害は多くの人が経験するありふれた疾患で、骨粗しょう症や糖尿病よりも多いことが知られています。最近ではテレビや雑誌などで「過活動膀胱」という言葉を耳にするようになりましたが、「恥ずかしい」「年だから仕方ない」という理由で病院を受診するのをためらう方が多いようです。

排尿トラブルは単に年齢によるもの以外に、脳や脊髄などの病気が影響している場合や、長年にわたり持病で飲んでいる薬が原因となる場合もあります。

服用が原因の場合も

38. 排尿トラブル

最近では糖尿病が頻尿の原因である可能性も指摘されていますので、トイレの問題が気になりだした方は、まず専門の医療機関を受診することをお勧めします。

これから寒くなりますが、特に男性の場合は前立腺肥大による急性の排尿障害に注意が必要です。炎症やうつ血などにより急激に前立腺が肥大し、尿が一滴も出なくなつてから病院に駆け込むケースがあります。要因として、本来は前立腺肥大の方として、本来は前立腺肥大の方



40歳以上の8人に1人に頻尿やトイレを我慢できないといった問題があると言われている

「令和2年12月8日（火）掲載（38. 排尿トラブル）」